# 中小企業向けセキュリティ対策支援制度の活用事例の紹介

2024年2月29日

独立行政法人情報処理推進機構

セキュリティセンター セキュリティ普及啓発・振興部 普及啓発グループ グループリーダー

江島 将和



# 独立行政法人情報処理推進機構(IPA)のご紹介



日本のIT国家戦略を技術面、人材面から支える経済産業省所管の独立行政法人誰もが安心してITのメリットを実感できる「頼れるIT社会」を目指しています。

■ 名 称 :独立行政法人情報処理推進機構

(Information-technology Promotion Agency, Japan)

■ 設 立 : 2004年(平成16年)1月5日 (前身)特別認可法人情報処理振興事業協会(1970年設立)

■ 所在地 :東京都文京区本駒込2-28-8

文京グリーンコート・センターオフィス

■ 資本金 : 199億円 ■ 予算 : 233億円

■ 職員数 : 約530名 (2022年10月現在。派遣スタッフ除く)



### 目次



## 1. 中小企業向けセキュリティ対策支援

- ·SECURITY ACTION制度
- ・サイバーセキュリティお助け隊サービス制度
- 2. お助け隊サービスの活用事例
- 3.参考情報 (IPAのツール・制度のご紹介)



### IPAが提供する対策実践のためのツール、制度

平時の備えから、インシデントが発生してしまった後の対応・復旧支援まで

ふだんからの「人」の対策

マネジメント体制の整備

情報セキュリティ規程の

教育等による社員意識

(防御等)

サイバーセキュリティ

作成、周知徹底

醸成、向上



- セキュリティ対策では、"ふだんからの「人」の対策"と"有事に向けた「仕組み」による対策"の両方に 並行して取組むことが重要。
- そこでIPAでは、平時の対策支援として『SECURITY ACTION制度』、有事の対策支援として 『サイバーセキュリティお助け隊サービス制度』の活用を推奨している。

#### 平時の対策支援 有事の対策支援 サイバーセキュリティお助け隊 SECURITY ACTION制度 サービス制度 中小 社内体制整備、意識向上 インシデント検知、対応、復旧 企業 インシデント発生時 組織体制の構築 セキュリティ監視 取組の開始 装置等の設置 の対応支援 規程整備 ▶ 駆けつけ対応 自社の信頼性をアピール 簡易サイバー保険 お助け隊サービスA 中小企業の お助け隊サービスB 情報セキュリティ 取引先 サイルーセキュリティ お助け隊サービスC 対策ガイドライン IPA HOUSEL BRANCHER **一** 新助け隊 (大企業等)

### 有事に向けた「仕組 み」による対策(検 知、対応、復旧等)

- 目に見えないサイバー 攻撃を可視化、異常 の検知
- 何か起きた場合の緊急対応・復旧

# SECURITY ACTION制度について





- 中小企業自らが情報セキュリティ対策に取り組むことを**自己宣言**する制度 (※)
  - 「中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン」の実践をベースに2段階の取組目標を用意

※IPAが各企業等の情報セキュリティ対策状況等を認定する、あるいは認証等を付与する制度ではありません。

★一つ星





#### 1段階目(一つ星)

●情報セキュリティ5か条に取り組む

#### 【情報セキュリテイ5か条】

- □ OSやソフトウェアは常に最新の状態にしよう!
- □ ウイルス対策ソフトを導入しよう!
- □ パスワードを強化しよう!
- □ 共有設定を見直そう!
- □ 脅威や攻撃の手口を知ろう!

★★二つ星





#### <u>2段階目(二つ星)</u>

- 情報セキュリティ自社診断を実施
- ●基本方針を策定

#### 【基本方針の記載項目例】

- □ 管理体制の整備
- □ 法令・ガイドライン等の順守
- □ セキュリティ対策の実施
- □ 継続的改善

など



## 中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン第3.1版





https://www.ipa.go.jp/security/guide/sme/about.html

- ◆ 中小企業の経営者や実務担当者が、情報セキュリティ対策の必要性を 理解し、情報を安全に管理するための具体的な手順等を示したガイドライン
- ◆ 本編2部と付録より構成
  - ・経営者が認識すべき「3原則」、 経営者がやらなければならない「重要7項目の取組」を記載
  - 情報セキュリティ対策の具体的な進め方を分かりやすく説明
  - ・ すぐに使える「情報セキュリティ基本方針」や 「情報セキュリティ関連規程」等の**ひな形**を付録
  - ・「中小企業のためのセキュリティインシデント対応の手引き」を追加



#### もしものインシデント(事故)に備えて

### サイバーセキュリティお助け隊サービス制度

https://www.ipa.go.jp/security/otasuketai-pr/







- 中小企業に対するサイバー攻撃への対処として**不可欠なワンパッケージのサービス**を要件としてまとめ、 これを満たすものを「サイバーセキュリティお助け隊サービス」として登録・公表
  - 「サイバーセキュリティお助け隊サービス基準」の主な内容

主な要件	·····································
相談窓口	ユーザーからの <b>相談を受け付ける窓口</b> を設置/案内
異常の監視の仕組み	ネットワーク及び/又は端末を <b>24時間見守る仕組み</b> を提供
緊急時の対応支援	インシデント発生などの <b>緊急時には駆け付け支援</b>
中小企業でも導入・運用できる簡単さ	専門知識がなくても導入・運用できるような工夫
簡易サイバー保険	突発的に発生する駆付け費用等を補償する <b>サイバー保険</b>
中小企業でも導入・維持できる価格	・ネットワーク一括監視型:月額1万円以下(税抜き) ・端末監視型:月額2,000円以下/台(税抜き) ・併用型: これらの和に相当する価格を超えないこと ※端末1台から契約可能であることが条件

相談窓口、緊急時の 対応支援、簡易 サイバー保険などを ワンパッケージで提供

本サービスを採用する ことを通じて、取引先 企業に対する自社の 信頼性のアピールに





・マーク提供

・ブランド管理・普及促進



マーク付きの 民間サービス

くサイバーセキュリティお助け隊サービス>

### IT導入補助金2023 セキュリティ対策推進枠



- 中小企業・小規模事業者等が、ITツール(「サイバーセキュリティお助け隊サービス」)を導入する際の 経費の一部を補助し、サイバーセキュリティ対策の強化を図る
- ◆ サイバーインシデントが原因で事業継続が困難と なる事態の回避
- サイバー攻撃被害が供給制約・価格高騰を潜在 的に引き起こすリスク、中小企業・小規模事業者 等の生産性向上を阻害するリスクの低減

種類	セキュリティ対策推進枠
補助額	5万円~100万円
補助率	1/2以内
	独立行政法人情報処理推進機構が公表する「サイバー セキュリティお助け隊サービスリスト」に掲載されているいず れかのサービス
補助対象	サービス利用料(最大2年分)



### 目次



- 1. 中小企業向けセキュリティ対策支援
  - ·SECURITY ACTION制度
  - ・サイバーセキュリティお助け隊サービス制度
- 2. お助け隊サービスの活用事例
- 3.参考情報 (IPAのツール・制度のご紹介)



### 事例紹介 株式会社クロスエフェクト様



### 株式会社クロスエフェクト

Hatanaka Katsunori

# 畑中克宣



#### 畑中克宣(はたなか・かつのり)

株式会社クロスエフェクト 専務取締役

大学卒業後、特殊車両製造メーカーで3DCAD設計に従事。2001年にクロスエフェクト、2011年に医療 系臓器シミュレーター開発のクロスメディカル、2022年にデジタルに特化したクロスデザインを設立し、 各社の専務取締役に就任。2013年第5回ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞を受賞。

### ● 企業プロフィール

所在地:京都市伏見区

• 資本金:10,000,000円

従業員数:44名(グループ合計)

• 2000年創業、2001年設立

・ 業種:製造業 (プロダクトデザインおよび樹脂筐体設計、3Dスキャニング、3D開発 試作モデル、真空注型品製作やその他新製品開発に係わるトータル サービス)

特徴:さまざまな業種とメーカー等からの依頼により、試作品の提案から製造までを短納期で手がける→機密性の高い情報を取り扱う

世界トップクラスのクオリティで心臓を3Dモデル化。

Creating 3D heart models of world class quality.



CT スキャンデータを元にリアルな臓器モデルを作成



軟質樹脂による内部構造まで再現した臓器モデル



々な部位をリアルに再現

### 事例紹介 株式会社クロスエフェクト様



### 「サイバーセキュリティお助け隊」の利用とUTMの導入で、経営陣の安心感が格段に向上

- 開発段階の図面は、まだ上市されていない製品の極秘情報なので、絶対に外部に漏らすわけにはいかいない。 また、患者さんデータ等の医療データはさらに機密性が高く、万が一、データの漏えいが発生すると、当社の信頼が失われ、すべての 事業にわたって影響を及ぼしてしまう怖さがある。
- サイバーセキュリティお助け隊サービスとUTM の導入により、ウイルス付きメールの防御や、不審動作の警報、メール操作状況の確認等、**セキュリティ対応の状況が手元で見えるようになり、非常に安心感**を与えてもらっている。
- 更には、流行りの脅威など、サイバーセキュリティお助け隊サービスから配信されるリアルタイムな「セキュリティ情報」を、そのまま従業員に 転送できるので、**活発なセキュリティ啓発活動が実現**できている。

サイバーセキュリティ

### クロスエフェクトの取り組みのポイント

- ➤ 「お助け隊」の利用とUTMの導入でセキュリティ対策を強化
- ▶ 今後の大きな課題は、機密性がより高い医療データの効率的な 取り扱いとIT担当チームの構築
- ▶ セキュリティ意識が「自分事」となるよう、身近なトラブルや被害の 実例を地道に社内発信することが重要



## 目次



- 1. 中小企業向けセキュリティ対策支援
  - · SECURITY ACTION制度
  - ・サイバーセキュリティお助け隊サービス制度
- 2. お助け隊サービスの活用事例
- 3.参考情報 (IPAのツール・制度のご紹介)



# 情報セキュリティ対策支援サイト

https://security-shien.ipa.go.jp/





- 情報セキュリティ対策を「始めたい」「強化したい」「学びたい」中小企業の方々をサポートするポータルサイト
  - ▶ 5分でできる!自社診断&ポイント学習
  - > セキュリティプレゼンター制度
  - SECURITY ACTION 自己宣言者サイト





情報セキュリティ対策支援サイト

検索

# 5分でできる!自社診断オンライン版





- 自社のセキュリティ状況を**オンラインで診断**
- 過去の診断結果や同業他社とも比較可能







- 職場での日常を取り入れた親しみやすいシナリオで、セキュリティに関する様々な事例を疑似体験しながら正しい対処法を1テーマ5分で学べる
- 学習テーマは自社診断の25の質問と連動



### 情報セキュリティ対策支援サイト

## セキュリティプレゼンター制度



● IPAの情報セキュリティ啓発コンテンツを使用して、中小企業等に向けて 情報セキュリティの普及活動を行う「セキュリティプレゼンター」を活動 地域や保有資格などを条件に検索することが可能



所屋情報-1	
所屋組織名	株式会社安全支援
所屋組織名(カナ)	カブシキガイシャアンゼンシェン
部署	情報セキュリティ支援部
役職	情報セキュリティコンサルタント
連絡先電話番号	03-5978-7508
連絡先住所	東京都文京区本駒込2-28-8
連絡先メールアドレス	eipa@ipa.go.jp
主要取得資格	情報セキュリティスペシャリスト試験 ITコーディネータ
その他取得資格	情報処理安全確保支援士、システム監査技術者、公認情報システム監査人(CIS A)、ISMS審査員、QMS審査員、ITコーディネータ、知的財産管理技能士
自己PR	情報セキュリティ関連に関わる支援、監査等を中心に活動しています。
受講診斯確認	5分で出来る!情報セキュリディ自社診断 5分で出来る!情報セキュリティポイント学習



セキュリティプレゼンター

企業等

### 映像で知る情報セキュリティ





https://www.ipa.go.jp/security/videos/list.html#keihatsu

- 情報セキュリティに関する様々な脅威と対策を10分程度のドラマなどで分かりやすく解説した映像コンテンツ33タイトル。YouTube「IPAチャンネル」では全タイトルをいつでも視聴可能。
  - 累計再生回数約531万回(2023年3月末現在)。
- 社内研修等、営利を目的としない用途に限り、主な映像の動画ファイルを無償で提供(ダウンロード)。
  - 2022年度配布数:申込み1,230件 研修での受講予定者数:約115万名

#### ● 主な映像コンテンツ



#### 今、そこにある脅威〜組織を狙うランサムウェア攻撃〜

身代金として金銭を得ることを目的に企業・組織内のネットワークへ侵入し、データを一斉に暗号化して使用できなくしたりする"ランサムウェア攻撃"。本作ではその攻撃の手口、経営者・管理者・システム担当者、従業員が行うべき対策などを解説しています。

約15分





#### 華麗なる情報セキュリティ対策

「華麗なる情報セキュリティ対策」シリーズは、組織の従業員が日常行うべき8つの対策をご紹介しています。

約10分



#### 妻からのメッセージ ~ テレワークのセキュリティ ~

テレワークでは職場の情報セキュリティ対策と同様に「情報漏えい」や「不正アクセス」などの被害に遭わないよう対策を講じる必要があります。本映像の主人公と一緒にテレワークのセキュリティ対策を学んでいきましょう。

IPA 映像

検索

### IPAメールニュース&公式アカウント





セキュリティ関連情報、イベント・セミナーの開催情報や情報処理技術者試験に関する情報をメール配信しています。

メールニュースご登録 https://www.ipa.go.jp/mailnews.html



IPAの各種情報を配信する公式アカウントです。このほか、各専門分野の最新情報を発信するアカウントもございます。

X 公式アカウント <a href="https://twitter.com/IPAjp/">https://twitter.com/IPAjp/</a>



IPAのイベント情報や情報セキュリティ関連などの最新情報を配信するIPA公式アカウントです。

Facebook公式アカウント <a href="https://www.facebook.com/ipaprjp/">https://www.facebook.com/ipaprjp/</a>



情報セキュリティやソフトウェア開発関連など、研修や個人学習に最適な映像コンテンツを見ることができます。

YouTube[IPA Channel] <a href="https://www.youtube.com/user/ipajp/">https://www.youtube.com/user/ipajp/</a>



### 情報セキュリティ安心相談窓口

https://www.ipa.go.jp/security/anshin/index.html



- 一般的な情報セキュリティ(主にウイルスや不正アクセス)に関する**技術的な相談**に対してアドバイスを提供する相談窓口。
- 相談に対して、事象の分析や助言を行うほか、相談内容から判明したトラブルの傾向、手口、対策に関する情報の公開により、国民のセキュリティリテラシーの向上と対策の促進を実施。





03-5978-7509



平日10:00-12:00、13:30-17:00



メール

anshin@ipa.go.jp



IPA安心相談







# 独立行政法人**情報処理推進機構** Information-technology Promotion Agency, Japan